

四谷大塚	5年		
	算数		
学習内容	4月の学習内容 第7回「売買損益」 第8回「多角形の回転・転がり移動」 第9回「円の回転・転がり移動」		
家庭学習ポイント	<p>春期講習前の「食塩水」から引き続き、第7回では「売買損益」を学習します。「安く買ったものに利益を乗せ、高く売ること儲かる」という「商売の基本」がわかっていないお子さんもいるので、まずは「原価（仕入れ値）」「定価」「売り値」「利益（儲け）」「割引」「割増」といった用語の正しい理解から徹底しましょう。また「利益を見込んで〇〇円にする」といった独特の表現にも慣れる必要があります。原価を割り増して定価を設定し、それを割り引いた値段で売る、といった問題では、線分図を用いて状況を整理するのも定番です。割合の計算を2回行うことになるので、「もとにする量」が変化することに慣れていかなければなりません。第8回、9回の「図形の移動」は、とにかく「移動の様子を図を書いてみる」ことが最重要です。多角形の回転や転がり移動の場合「回転の中心はどこか」を意識し、その中心から、どの長さを半径として図形が回転するのかが書いて確かめましょう。図が正しくかければ「この部分をこちらに当てはめて考えることができる」などに気付ける反面、図を書かずに計算や式だけで解こうとすると、多くの場合見落としやミスが出ることとなります。円の回転、転がり移動についても同様です。</p>		
課題の把握と解決策	チェック1	「原価」「定価」「売り値」といった言葉を正しく理解していますか？	チェック
	解決策	「100円で買って来た品物を、誰かに100円で売っても儲からないね」と「商売の基本」を教えてあげましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック2	「割り増し」「割り引き」の計算が正しくできていますか？	チェック
	解決策	「原価×1倍」だと儲からないね。儲けたい分を割増して「原価×(1+□)」で計算するよと声かけをしましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック3	図形の移動問題で、図を自分で書いて考えていますか？	チェック
	解決策	まずは頭の中でどう回転するか想像させ「図に書いてみて」を書かせてみましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック4	三角形や四角形の転がりを図に書く場合、つねにおうぎ形ができていますか？	チェック
	解決策	多角形が転がるときには、つねにどこかの頂点が中心となって回転します。「どこが中心？」と声かけをしましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック5	円の「内転がり」で「すき間」を意識できていますか？	チェック
	解決策	円が多角形の内側を転がる場合、頂点部分を通過するとき「すき間」ができることを忘れていないかチェック！	<input type="checkbox"/>

四谷大塚	5年		
	国語		
学習内容	4月の学習内容 第7回「物語・小説(4) / 心情変化② 助動詞② / 慣用句②」 第8回「説明文・論説文(3) / 意味段落① 助詞① / 同音異字・同音異義語」 第9回「説明文・論説文(4) / 意味段落② 助詞② / 同訓異字」		
家庭学習ポイント	<p>物語・小説の学習は、いったん第7回で一区切りです。学年が上がるとだんだん子どもたちにとって難解な文章（登場人物の境遇が子どもたちにとって非現実的すぎて感情移入しにくい）が増えますが、まだ今の段階では受け入れやすいものかと思えます。自分の力だけで頑張るのではなく、まわりの誰かの力を借りようというテーマや、いじめに関するものなどです。第8回からは説明文・論説文の学習です。自然と人の共生、コミュニケーション論、読書論などがテーマとなります。2週かけて、意味段落について学びます。文章のある程度の量ごとに形式的に区切った形式段落に対して、あるまとまった意味を構成する文章のまとまりを意味段落といい、説明文・論説文を論理的に読むには、この意味段落把握することが必須となります。段落同士の関係（A.話題の提示・B.話題の分析・C.結論の提示など）を把握できれば、もっとも重要な「論旨」を理解でき、文章の全体像を捉えることができます。文法事項では助動詞に続き、助詞のはたらきを学びます。助動詞では「らしい」「そうだ」「ようだ」の判別問題などが重要です。</p>		
課題の把握と解決策	チェック1	物語文の登場人物の気持ちをは的確につかめていますか？	チェック
	解決策	「このとき〇〇（登場人物）はどんな気持ちだったのかな」といった質問で、心情を考える習慣をつけさせる	<input type="checkbox"/>
	チェック2	意味段落について理解が進んでいますか？	チェック
	解決策	説明文・論説文を読んでいる際上記A.～C.のどれが書かれているか、質問してみましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック3	漢字や語句の学習について「いつ」「何を」という「ルーティン」が決まっている？	チェック
	解決策	「いつ」「何を」というルーティンを決めるとともに「どうやって」も決めることが大切です	<input type="checkbox"/>
	チェック4	週テストの漢字の問題はできていますか？	チェック
	解決策	週テストの漢字は宿題でやったものから出ます。お子さんに効果的な漢字の学習法を見直してみましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック5	テストの記述問題はかけている（白紙のままになっていない）？	チェック
	解決策	まずは「自分の言葉で説明する」練習から。今日あったことを親御さんに対して説明させましょう	<input type="checkbox"/>

四谷大塚	5年		
	理科		
学習内容	4月の学習内容 第7回「天気の変化」 第8回「てこと輪軸」 第9回「植物のつくり」		
家庭学習ポイント	<p>「天気の変化」では、まず「快晴」「晴れ」「くもり」などの天気の定義を記憶し、その天気を表す天気図記号を覚えましょう。日本の四季の天気の変化を理解するには、日本付近のいくつかの気団（小笠原気団・シベリア気団・オホーツク海気団・揚子江気団）の性質を理解しておく必要があります。基本は「位置（南北）で気団の温度が決まり、海上にあるか陸上にあるかによって湿り気が決まる」です。夏に発達する小笠原気団は高温で湿潤、冬に発達するシベリア気団は低音で乾燥ということですね。「てこと輪軸」では、まず「てこと輪軸は形が違って、いずれもこの原理を利用した道具である」ということを理解することが必要です。輪軸の場合は、その回転の中心がてこの支点、おもりから中心までの長さ（つまり大輪と小輪の半径）がうでの長さということになり、てこよりも簡単に判別できることがわかります。てこの計算に関しては、常に「おもりの重さ（かかる力）×支点までの長さ」を正しく計算するのが最大のポイントですね。てこの問題では、自分で支点の位置を決める必要のある問題があるので、注意が必要です。「植物のつくり」は暗記すべきことが多いですが、双子葉植物・単子葉植物、そして有胚乳種子・無胚乳種子といった分類をもとに整理して覚える必要があります。</p>		
課題の把握と解決策	チェック1	天気図記号は正しく覚えられていますか？	チェック
	解決策	快晴や晴れ、くもりは空の様子（雲の量）、雪やあられは降ってくるものの形をイメージしましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック2	「ひまわり画像」を見て季節を言い当てられますか？	チェック
	解決策	筋状の雲＝北西の季節風＝冬、帯状の雲＝梅雨前線＝6月～7月、雲ひとつない夏、といったイメージで	<input type="checkbox"/>
	チェック3	てこの計算で「x」が多くないですか？	チェック
	解決策	ミスが多い子の多くは「おもりから支点までの長さ」を正しくとらえられていません。チェックしてみましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック4	てこや輪軸の問題を考える際、問題の図に矢印を書き入れていますか？	チェック
	解決策	力学の問題を考えるときの「定番」です。これがないとミスが多くなる傾向があります	<input type="checkbox"/>
	チェック5	植物の仲間分けが整理して記憶できていますか？	チェック
解決策	双子葉植物・単子葉植物と有胚乳種子・無胚乳種子の関係を整理することからスタートしましょう	<input type="checkbox"/>	

四谷大塚	5年		
	社会		
学習内容	4月の学習内容 第7回「結びつく人・物・情報」 第8回「日本と世界の結びつき」 第9回「日本のすがた」		
家庭学習ポイント	<p>第7回「結びつく人と物と情報」では貿易と為替について学習します。新幹線が大きなテーマの1つですが、入試にも頻出です。全国の新幹線の発着駅と分岐点、そして通過する都道府県を順番に言うようにしておくのが理想です。第8回「日本と世界の結びつき」では国内の輸送や交通がテーマです。輸入品と貿易港については、主な品目の輸入先、貿易港に関しては円グラフを見てどこの港かわかるようにしておくとういでしょう。為替については「円安になると輸出に有利」という「丸覚え」では難関校には対応できません。「1ドルで100円のものしか買えなかったのが、150円のもが買えるようになるのが円安（円の価値が低い）。海外から日本のものを買う場合（日本から見れば輸出）、同じ金額で高いものが買えるようになるから、輸出をする企業にとっては有利」と自分で説明できるようにしておくことが大切です。昨今は円安ですが、このような話をご家庭できるとニュースの見え方も変わってきますね。第9回「日本のすがた」では日本の国土に関わる様々な数値について学んでいきます。少子高齢化は現在の日本が抱える最大の課題ですから、入試では相当詳しいところまで問われます。その下準備として、ここで基本的な知識を頭に入れておきましょう。</p>		
課題の把握と解決策	チェック1	新幹線の路線名をすべて言えますか？	チェック
	解決策	北海道・東北・秋田・上越・山形・北陸・東海道・山陽・九州です。路線図を親子でたどってみるのもいいですね	<input type="checkbox"/>
	チェック2	テキスト「予習シリーズ」の重要語句にアンダーラインやチェックはありますか？	チェック
	解決策	「何が重要で理解して覚えるべきものか」の判断は大切です。テキストへの書き込みを促しましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック3	地理の学習に地図帳や白地図を併用していますか？	チェック
	解決策	5月から始まる地方別地理の学習でも、全国の中での位置関係を把握しながら学習するのは重要です	<input type="checkbox"/>
	チェック4	週テスト（YTテスト）のなおしはできていますか？	チェック
	解決策	「テストでいい点を取るのと同じくらい（それ以上に）なおしは大切」と教えてあげましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック5	「社会の勉強は面白くない」となっていないですか？	チェック
解決策	日本地理のマンガや動画など、テキスト以外に活用できるものを考えてみましょう	<input type="checkbox"/>	